

**【施策評価調査】**

施策名	1-1-1	宝積寺駅西第一土地区画整理事業		70	政策「1-1 計画的な市街地整備」を実現するためには、快適に暮らせるまちづくりの実現に向け、区画整理事業を計画どおりに実施すること、宝積寺駅周辺地区を整備し、利便性の向上を図ること、景観条例を制定し、良好な景観を形成すること、 ですが、そのうちこの施策については、の快適に暮らせるまちづくりのために、駅西地区の良好な住宅環境を形成する上で、道路・上下水道等と一体的に計画的な整備を行うこととします。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部署	建設産業部都市整備課	担当	区画整理担当		
		リーダー	岡田 勉		
環境変化	事業施行期間を延長し平成24年3月とした。				快適に暮らせるまちづくりの実現に向けて、平成23年度完了を目指して、宝積寺駅西第一土地区画整理事業を行います。（「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋）

**指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標：区画道路築造(4,710m)の進捗率(%)	平成16年度進捗率	計画	45.2%	55.0%	65.0%	75.0%	90.0%
	36.1%	実績	45.20%	48.15%	50.80%		
指標：家屋移転戸数(110棟)の推進率	平成17年度進捗率	計画	68.2%	76.4%	85.5%	94.5%	100.0%
	60.9%	実績	68.20%	72.72%	80.00%		
指標：		計画					
		実績					
指標に関する特記事項	区画道路築造の進捗率 = 全体で4,710m。平成20年度末において2,394m(50.8%)を実施 家屋移転戸数の進捗率 = 全体で110棟。平成20年度末において88棟(80%)を実施						

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	97,466,000	416,849,000	413,490,000	326,966,000	
	決算	224,137,003	430,625,965	283,085,548		

**事務事業事前評価 22年度の組立て**

施策傘下事務事業	事業費	活動指標(アウトプット)	事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム)	今後の方向性(総合評価)	条件付継続
区画整理事業費	H21 現計 169,268,000	移転計画件数	計画的な移転を行うことにより、道路築造・宅地造成及び上下水道等の生活基盤の整備を一体的に行い効率的な整備を図ることが出来ます。		
	H22 計画 176,618,000				
		3件			
区画整理事業費特別会計繰出金	H21 現計 109,921,000	移転計画件数	計画的な移転を行うことにより、道路築造・宅地造成及び上下水道等の生活基盤の整備を一体的に行い効率的な整備を図ることが出来ます。		
	H22 計画 150,348,000				
		3件			
	H21 現計				
	H22 計画				
	H21 現計				
	H22 計画				
	H21 現計				
	H22 計画				

**施策事前評価 22年度の組立て**

自己評価	後期計画に向けた施策展開のビジョン		H22年度の狙い
	今後の方向性	事業を早期に完了するため、更なる地権者交渉を行き、直接施行の見極めとその準備を進めなければならない。	
現状水準維持			
総合評価	合意形成に向け、継続的に施策展開がされていると評価する。 ただし、進捗状況を見ながら、期間延伸後の基本方針を検討するとともに、事業費の積算については精査をしていくこと。		